

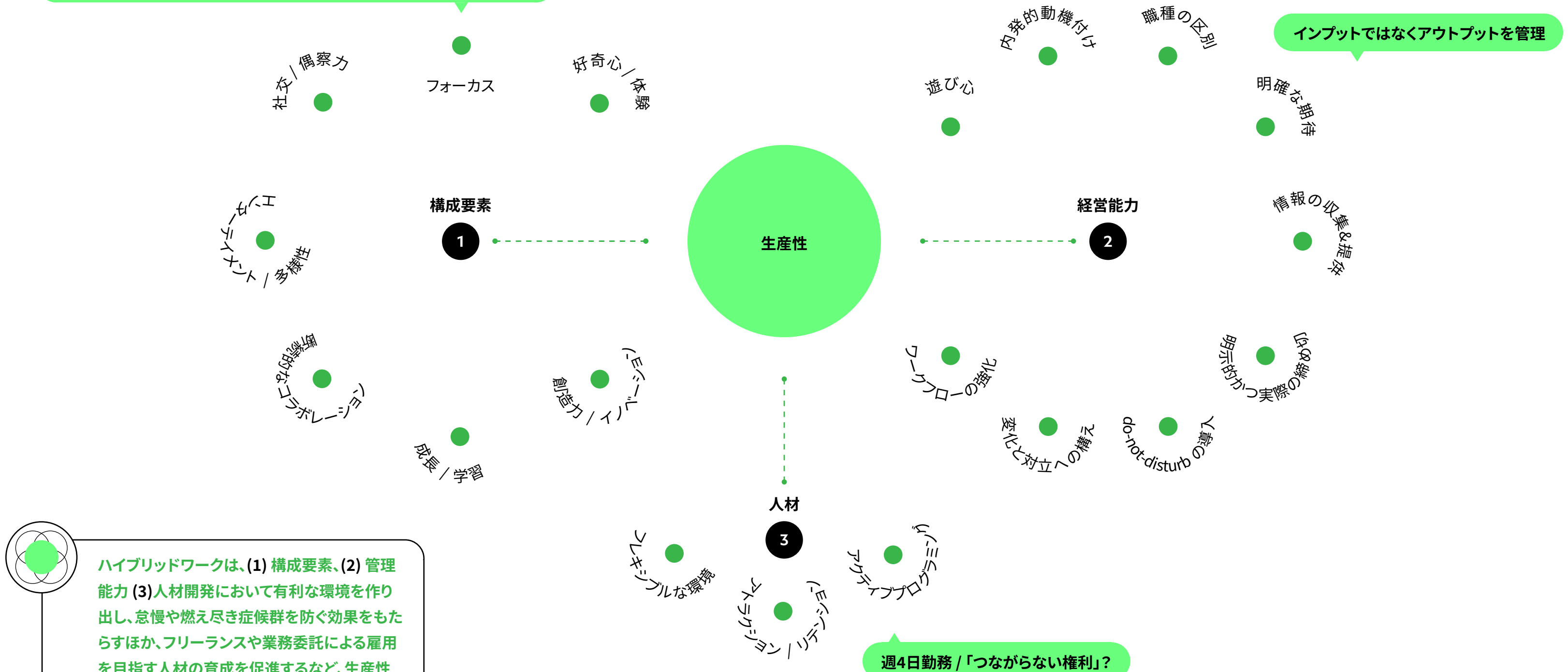
オフラインプラットフォーム：生産性

活動と進捗を見極める

スポットライト&マインドワンダリング、アテンションエコノミーへの意識

ディープラーニングなどのニューラルネットワークは“garbage in, garbage out.”

インプットではなくアウトプットを管理



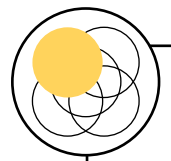
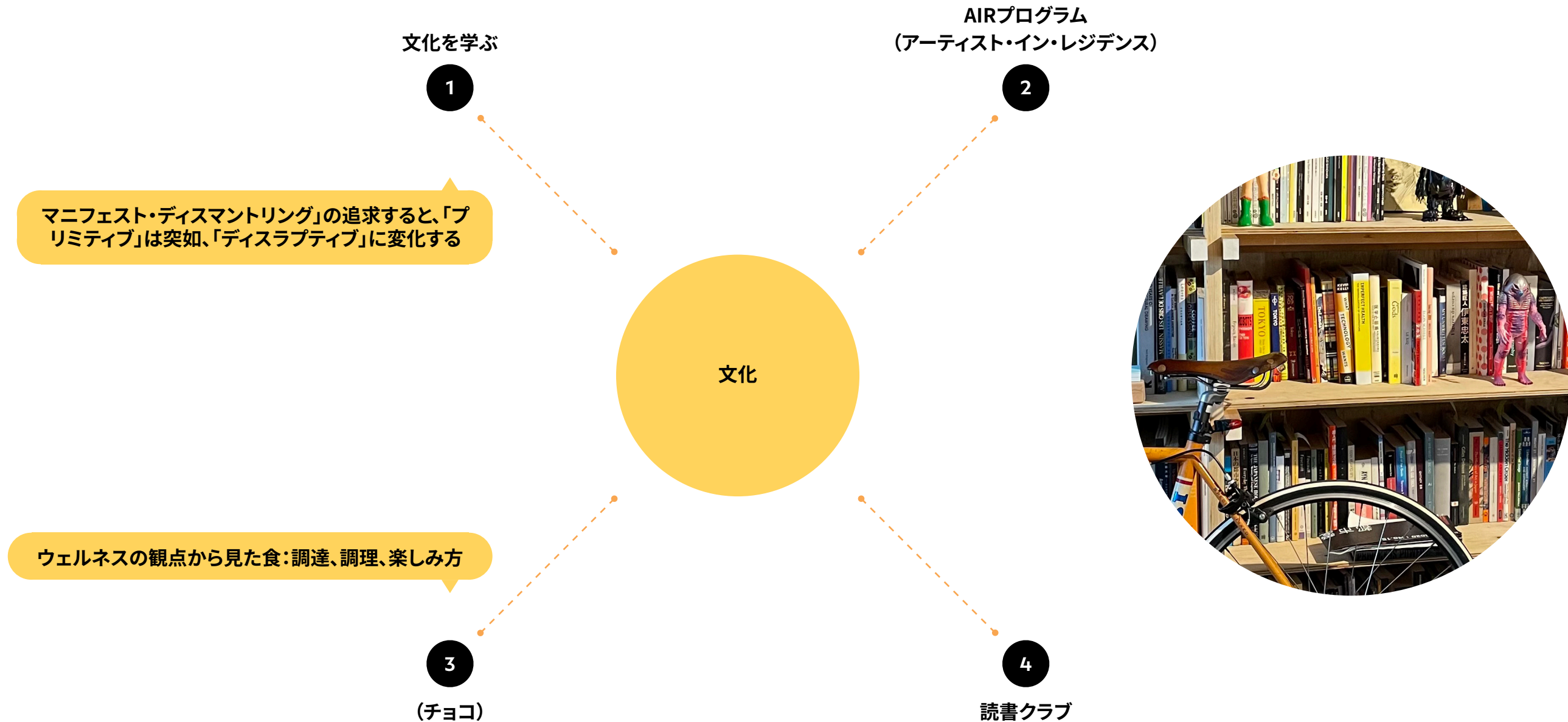
ハイブリッドワークは、(1) 構成要素、(2) 管理能力 (3) 人材開発において有利な環境を作り出し、怠慢や燃え尽き症候群を防ぐ効果をもたらすほか、フリーランスや業務委託による雇用を目指す人材の育成を促進するなど、生産性向上の起爆剤となります。

週4日勤務 / 「つながらない権利」?

オフラインプラットフォーム：文化

原動力はクリエイティブプロセス

経営者と同様に、時間と空間を有効に活用し、ブレイクスルーを見出すアーティスト

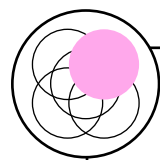
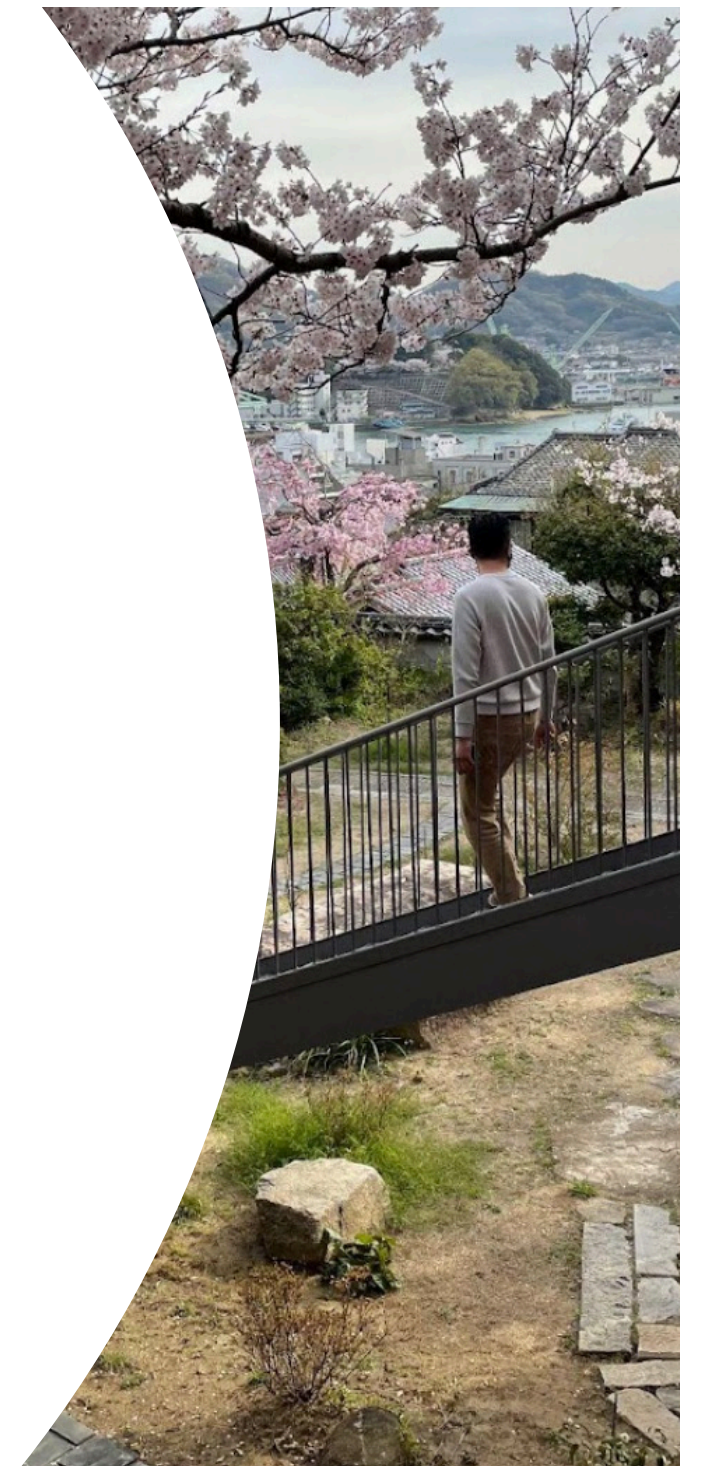
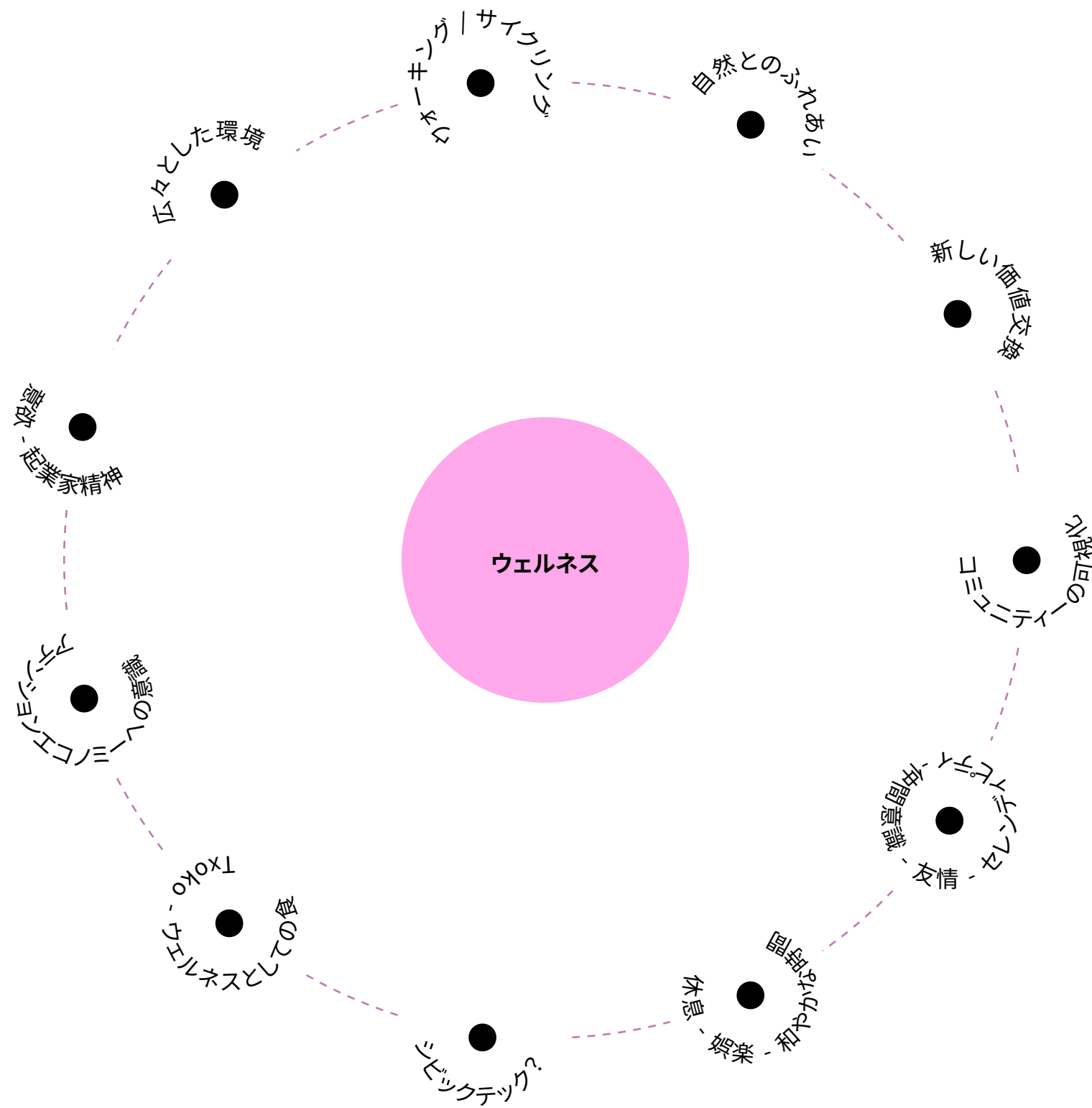


文化は、発見とインスピレーションを得るのための効率的なツールとなります。オフラインプラットフォームは、(1) 文化を学ぶ機会や、(2) アーティスト・イン・レジデンス・プログラムを促進するとともに(3) Txoko (チョコ)や(4)読書クラブの機能を兼ね備えた文化体験総合ソリューション。知識と経験の蓄積により、非貨幣的価値を見極める能力が養われるのです。



オフラインプラットフォーム：ウェルネス

ライフスタイルの選



オフラインプラットフォームは、心身ともに健康な環境を作り出すだけでなく、グローバルコミュニティの一員であることを実感し、主体性を育むライフスタイルを提供します。

オフラインプラットフォーム：観光

ローカル、イマーシブ、エクスペリメンタル

オフライン環境により生産性の向上が期待できるノマドワーカー

ワーケーション

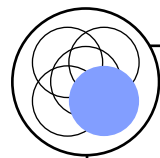
1

観光

2

マイクロレジデンス

アーティスト以外の人々に向けた短期滞在プログラム

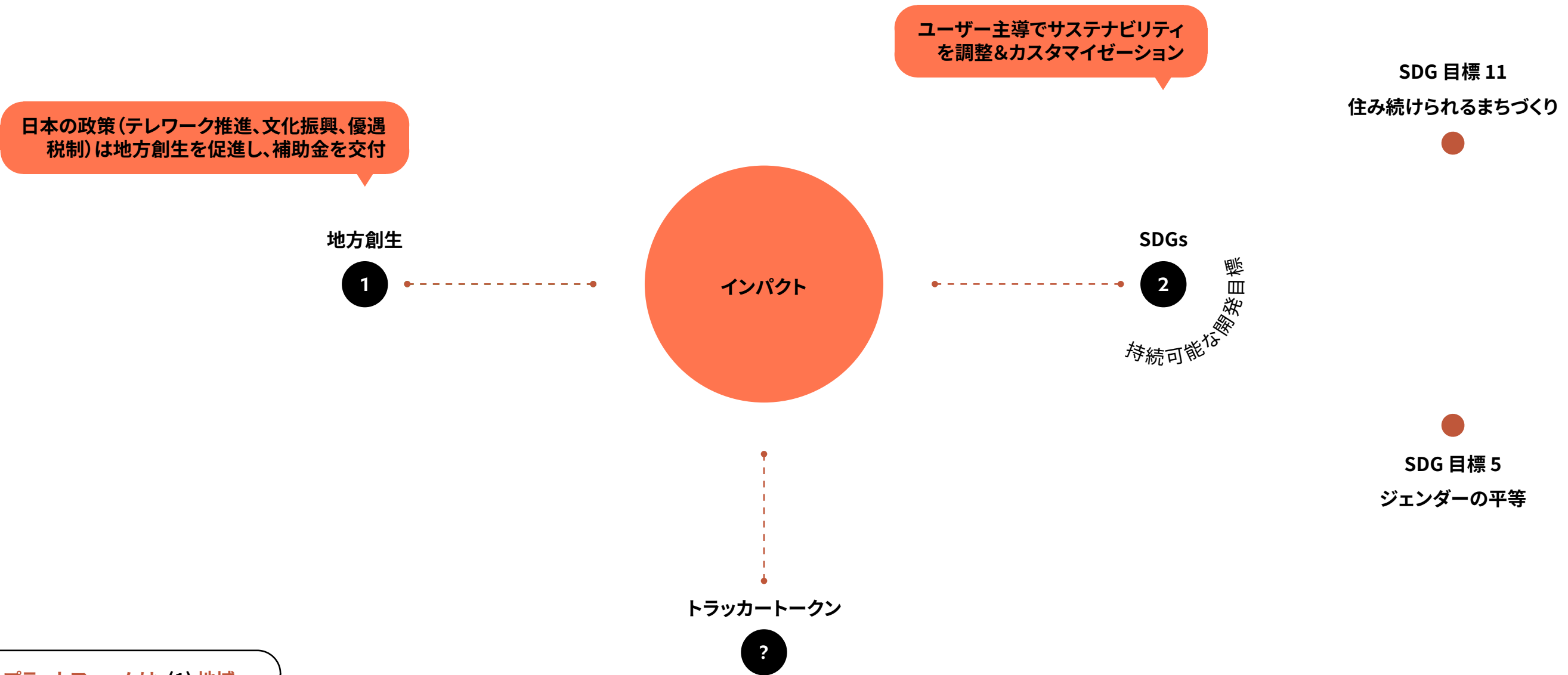


観光産業において、「生産性」、「インパクト」、「トランスフォーマティブ・トラベル」といった新しいカテゴリーが生まれている中、日本政府は、旅行者がより長く滞在できるよう政策を実施しています。

OVは、ワーケーションおよびマイクロレジデントと共同でOPプログラムの構築します。

オフラインプラットフォーム：インパクト

地方創生とサステナビリティ



オフラインプラットフォームは、(1) 地域社会との融合や地方創生の促進を目的としています。そのため、OPのユーザーは、(2) サステナビリティの目標を理解し、(3) 地域の価値を見出し、その可視化に貢献することになります。

非投機的なトークンの導入により、コミュニティ内の取引を促進し、「インパクト」のリアルタイムな可視化が可能となる